

2022年 活動実績

【論文発表】

- ・ 姫宮彩子, 中川碧, 酒井大樹, 重本亜純, 高瀬泉. 山口県下の法医解剖における死因究明の実際と将来構想. 山口医学. 2022 ; 71 : 75-81.

【学会発表】

- ・ 福田佳那子, 姫宮彩子, 中川碧, 高瀬泉. **Three cases given continuous care even after their death by family members with mental illness.** 第106次日本法医学会学術全国集会.
- ・ 姫宮彩子, 中川碧, 高瀬泉. 血液中に高濃度アセトアミノフェンが検出された透析患者の一部検例. 第106次日本法医学会学術全国集会.
- ・ 中川碧, 姫宮彩子, 重本亜純, 高瀬亨, 高瀬泉. 山口県における同居孤独死事例の検討. 第106次日本法医学会学術全国集会.
- ・ 姫宮彩子, 中川碧, 酒井大樹, 重本亜純, 高瀬泉. 過去1年間における子どもの法医解剖例の検証～山口県版チャイルド・デス・レビューの実施をめざして～. 第140回日本小児科学会山口地方会.
- ・ 姫宮彩子. アルコール中毒関連事象. 2022年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会.
- ・ 高瀬泉, 中川碧, 酒井大樹, 姫宮彩子. 拘禁部屋と名づけられた和室内で発見された若年女性の裁判からの課題～鑑定書不採用を考える～. 第5回日本法医病理学会学術全国集会.
- ・ 中川碧, 姫宮彩子, 酒井大樹, 重本亜純, 高瀬泉. 山口県の水中毒発見事例におけるプランクトン検査を行った12剖検例. 第128回山口大学医学会学術講演会.
- ・ 石川杏, 中川碧, 姫宮彩子, 酒井大樹, 高瀬泉. 虐待による乳幼児頭部外傷(AHT)の裁判における「中村I型」の妥当性の再検討. 第39回日本法医学会学術中四国地方会.
- ・ 姫宮彩子, 中川碧, 酒井大樹, 重本亜純, 高瀬泉. 交通事故後の慢性硬膜下血腫の経過観察中に出血性胃潰瘍および気管支肺炎を認めた一部検例. 第39回日本法医学会学術中四国地方会.
- ・ 中川碧, 姫宮彩子, 酒井大樹, 重本亜純, 高瀬泉. 7人世帯で死後約2週間経過し発見された同居孤独死事例. 第39回日本法医学会学術中四国地方会.
- ・ 高瀬泉. 性虐待が疑われる事例での性感染症評価に係る医学的根拠の検討. 日本子ども虐待防止学会第28回学術集会ふくおか大会.

【講演】

- ・ 高瀬泉: 「性虐待・性犯罪裁判での臨床法医学鑑定における課題」, 広島県医師会・広島県警察連絡協議会・総会.
- ・ 高瀬泉: 「法医学の仕事／暴力や犯罪にいかに向き合うか」, 「臨床法医学からみた虐待

と性暴力の現状／暴力や犯罪のない社会を目指して」, 2022 年度山口大学公開講座開放授業；講座 6：アンナチュラルな死／事件・事故から私たちが学べること.

- ・ 姫宮彩子「：アルコールが関与する事件・事故～飲酒運転を中心に～」, 「アルコール使用障害と異状死」, 2022 年度山口大学公開講座開放授業；講座 6：アンナチュラルな死／事件・事故から私たちが学べること.
- ・ 高瀬泉：「検案から保険会社等への文書回答まで—死因究明を巡る対応の実際—」. 山口県医師会警察医会；第 29 回研修会.
- ・ 高瀬泉：「法医学について」, 第 75 期司法修習生に対する講義.
- ・ 高瀬泉：「内因死と外因死の鑑別」, 「児童虐待と性暴力・性犯罪の（臨床法医学）鑑定」, 山口県警察学校（検視実務専科）.
- ・ 姫宮彩子：「アルコール医学の基礎と鑑定の実際」, 山口県警察学校（検視実務専科）.
- ・ 高瀬泉：「法医学から見た DV や児童虐待を考える」, 令和 4 年度中国地区家庭相談員連絡協議会研修会（山口大会）.
- ・ 高瀬泉：「児童の身体確認をする際のポイント（総論）」, 「生体鑑定の実施要項」, 立入調査等実務研修会.

【法医実務件数】

法医解剖：司法—115 件, 承諾—1 件, 新法—35 件. 死体検案：5 件.

書類鑑定：交通—2 件（内アルコール 2 件）, 殺人・傷害事件—2 件, 虐待—4 件, 性犯罪—3 件.